

地域づくり活動 NPO 事業助成事業 実績報告

事業区分 (03-08)

団体名	(特非) 地域を元気にする会	代表者名	理事長 井口 明則
事業名	住み慣れた家で安心して暮らせる地域を目指して		

<事業実施実績>

年月日 定例は「月1回」 「毎○曜日」等で 記入	場所	参加者 一般 (スタッフ)	活動内容 (勉強会や定例会、講演会、イベントなどを幅広く記入) ※講演会、イベント等はタイトル・講師・会場等を併記
4月1日～2月28日	各自宅	54 (52)	見守り・相談業務 (延べ26回)
7月28日	御名公民館	4 (1)	御名自治会役員との協議
8月14日	当会事務所	4 (4)	第一回セミナー「住み慣れた家で安心して暮らせる地域を目指して」 打合せ pm2:00～4:00
8月21日	御名公民館	6 (2)	第一回セミナー「住み慣れた家で安心して暮らせる地域を目指して」 講師：当会理事長
8月28日	御名公民館	15 (2)	御名自治会との協議
10月16日	御名公民館	15 (2)	御名自治会との協議
12月 4日	御名公民館	65 (11)	地域全体の防災訓練 (高齢者の避難と怪我や避難時の対応の訓練)
1月21日	当会事務所	4 (4)	第二回セミナー「住み慣れた家で安心して暮らせる地域を目指して」 打合せ pm2:00～4:00
1月28日	国見の森公園	8 (2)	第二回セミナー「住み慣れた家で安心して暮らせる地域を目指して」 講師：当会理事長

<効果と成果>

見守りセンサー付き照明 (Hello light) を単身高齢者の住まいに5台設置し、一日照明の利用がないと連絡がくる体制を構築しました。

この一年間 (4/1～2/28) でセンサーが異常を検知して、連絡などが来ることはありませんでした。これまでは近隣の住民の方や自治会長が不定期で見守りをしていましたが、センサーを設置することにより、自治会の負担軽減になりました。

見守りセンサーを設置するにあたり、地域にどのようなリスクを持たれた方が、どこに住まれているか判明しました。災害が起こった場合の避難計画を考える上で、重要な情報を得る事ができました。また、現在は夫婦で暮らしていますが、今後、単身高齢者になるであろう予備軍の方の情報も得ることができ、地域の見守り計画を作る上での基礎となる情報を得ることができました。

<今後の展望>

・費用負担の問題

見守りセンサー付き照明（Hellolight）は本体代10,780円、月々の通信費は165円～495円かかります。少額といえども負担があることに抵抗を覚える方が多く、設置する際に大きな壁となりました。

・プライバシーや、ご家族の了解を得る問題

見守りセンサー付き照明を設置する際、日々の行動などもある程度判明してしまいます。地域の方や自治会などにプライバシーを知られすぎる事に対して、嫌がられる方もおられました。またご本人だけでなくご家族様の了解を必ず得る必要があるため、連絡などが非常に大変でした。

<今後の取り組み> 費用負担に関して、補助金に頼らず提供できる体制の構築が重要だと考えています。毎月の通信費を当会や自治会が負担することは難しいですが、一番障壁となっている初期費用を当会の自主財源により提供できないか考えています。

<収支決算書>

(収入)

項 目	金 額 (円)
地域づくり活動 NPO 事業助成金	300,000
自己資金	44,114
会費	19,000
合計	363,114

(支出)

区分	項 目	金 額 (円)	左のうち 助成対象金 (円)
直接経費	人件費	212,000	212,000
	委託費	5,076	5,076
	備品費	53,900	53,900
	その他（旅費交通費等）	8,240	8,240
	小 計	279,216	279,216
	間接経費（一般管理費）	83,898	20,784
	合 計	363,114	300,000